

SECURITY Q&A

セキュリティ



セキュリティを付ければクルマは盗まれませんか?

いいえ、例えどんなに高性能のセキュリティを付けていても、ロックをしないでクルマから離れたり、貴重品をクルマの中に置いたままクルマから離れては、盗んでくれと言ってるようなもの。普段から窃盗犯に狙われないように心がけることが大切。



セキュリティのステッカーだけでも、窃盗犯に警戒させるという意味では、ないよりはマシかもしれないが油断は禁物。



セキュリティの価格の違いは?

価格の違いは主に機能の違いと思って間違いない。例えばクルマを守るためにセンサーの数の違いや、そのセキュリティができる機能の内容や種類、拡張性などが、価格に表れてくる。



セキュリティには様々なセンサーが用意されていて、目的や用途によってオプションで追加も可能だ。



セキュリティの装着費用は?

セキュリティの内容(機能の多さ)などによって装着費用は変化するが、簡単なものだと1万円前後、複雑なシステムになると4万~5万円ほどかかる場合もある。最近では自分で装着できるようなものも登場しているので、色々探してみるといい。



セキュリティ装着の要はその装着状態を見抜かれないように、いかにわかりにくく装着するか。非常に大変な作業なので、それなりに工賃がかかることを理解しておこう。



リモートエンジンスターター機能があれば、クルマに乗り込む前に、寒い冬には暖気運転したり、暑い夏にはエアコンを効かせたり也可能。また、パワースライドアやオートバックドアの開閉などができるものもある。セキュリティには便利な機能が多い。

セキュリティにはこんな機能もある!
バイパーやクリフォード、マーカスマンなどに代表される、多彩な機能を持つセキュリティユニットには、防犯のための機能以外に、リモートエンジンスター

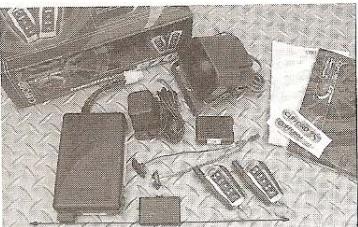
ターエンジンスタート機能や、ウインドウクローザー機能など、便利な機能を備えているものが多く、使い方次第でその可能性はどんどん広がるのだ。

ひとくちにセキュリティといっても、ハンドルやシフトレバーをロックしてしまう機械式のものから、自分で装着できるような簡易型、装着も難しく、破るのも難しい高性能タイプ、エンジンスターターなど便利機能も搭載した多機能型など、その使い方に合わせて様々なタイプが発売されている。大事なのは自分がどのようないい方をするのかをハッキリさせておくこと。クルマに装着したホイールやオーディオの盗難を防止したいのなら、それ相応のセンサーを装備したセキュリティが必要だし、エンジンスターターなどの便利機能が欲しいのなら、そういう機能に優れたタイプを選べばいい。ショップを訪ねる前に、まずは自分がどんな使い方をしたくて、どんな機能が欲しいのかを確認しておけば、ショップに行っても、間違いのない機種選びができるはずだ。

多機能&拡張型

振動センサーや気圧センサーなど各種のセンサーを装着することで、異常があった時にサイレンを鳴らして犯人を威嚇したり、手元のリモコンに異常を知らせてくれるセキュリティユニット。豊富なオプションによって、便利な機能などを追加できる。

■参考商品:
クリフォードG5 インテリガード870J



通信型

愛車の状況を手もとの液晶リモコンや携帯電話に知らせてくれる相互通信システムを備えたセキュリティユニット。基本的には多機能型と共通し、豊富なオプションで、便利機能も多い。

■参考商品:
マークスマン エクストリームX11

簡易型

機能をシンプルにすることで価格も安く設定しているのが、この簡易型のセキュリティユニット。装着も簡単なものが多く、自分で装着できるものもある。

■参考商品:
スパイダーS-310



その他のセキュリティ

機械的にハンドルやシフトをロックするハンドルロック&シフトロックや、視覚的にセキュリティの装着を知せるスキャナーやステッカーなど、多彩なセキュリティアイテム。



セキュリティの種類は非常に豊富!! 環境や目的にあつたものを選ぼう